



「いこいーな」 ©シンエイ / 西東京市



西東京市 Nishitokyo City

# 議会だより

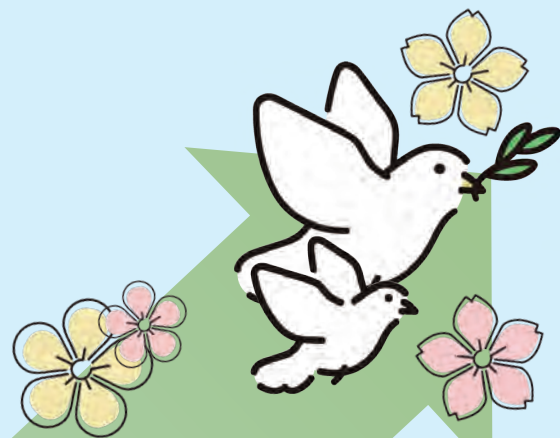
No.  
111

2025

8.15

## 平和へのあゆみ

今年の夏、日本は終戦から80年の節目を迎えます。  
西東京市議会は、「平和推進に関する条例」を制定し、  
市民の皆さんの声を反映しながら、平和教育や啓発活動を  
推進してきました。

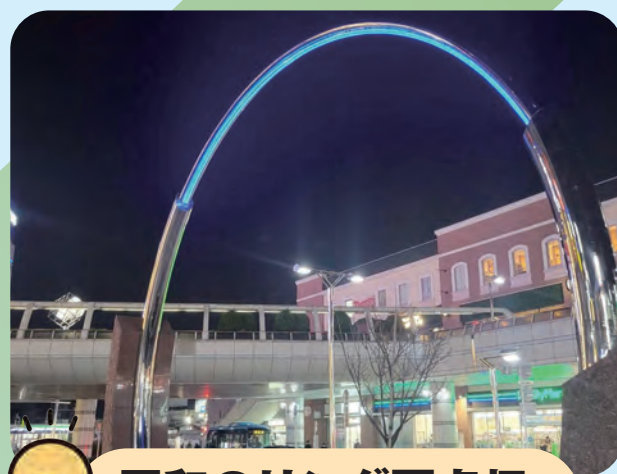


### ウクライナ避難民を お招きした学習会 令和5年



議員研修

ウクライナ避難民の関係者や、ウクライナから避難されてきた方を講師に招き、避難者の現状や支援の課題、日本での生活について直接お話を伺いました。



### 平和のリング再点灯

令和6年

田無駅北口に立つ平和のリング。  
点灯を中止していたリングを修繕し、再び  
輝かせることで、平和への想いを改めて灯し  
ました。

### パレスチナ紛争の人道的停戦を求める決議 令和5年

### ロシア連邦のウクライナへの軍事侵攻を非難する決議 令和4年



### 非核・平和都市宣言 平成14年

みんなの手で、命を大切にする平和で住みよいま  
ちにしていきたいという思いから、市は、平成14年  
に非核・平和都市宣言を制定しました。

### 平和推進に関する条例 平成13年

市民の豊かで平和な生活の維持向上  
に資することを目的として制定。

4月12日を平和の日と決めました。

### 予算特別委員会の審査

令和7年9月から始まる第1  
子の保育料無償化や、碧山小  
学校・明保中学校の給食調理  
業務の再開のための補正予算  
を審査しました。

も く じ



一般質問 / 議長公務

2 ~ 6



議会 INFO  
インターネット中継

6



議会 NEWS  
政務活動費の公表

6



常任委員会の審査

7



予算特別委員会の審査  
令和7年度の補正予算

7



議案と結果ほか

8

## 市の熱中症対策について 旧ひばりが丘中学校跡地活用の進捗状況

無所属 下田 純一（しもだ じゅんいち）



**問** 市の熱中症対策について問う。

**答** 熱中症対応フローチャートを示した。高齢者に対しては、ささえあい訪問協力員や地域包括支援センターでの見守りや声かけを行っている。学校では暑さ指数が31度以上の際は、学校で行う部活動等、体育的活動は原則中止としている。

**問** シルバー人材センターの熱中症対策について問う。

**答** 塩タブレットの配布、熱中症予防LINE、就労時間の変更、ポロシャツ、帽子の貸与、空調つき作業着の購入助成をしていると聞いている。

**問** 駅前にミストシャワーの設置の要望があるが、市の見解を問う。

**答** 他自治体の例も参考に調査研究をしていく。

**問** 旧ひばりが丘中学校跡地活用の

進捗状況について問う。

**答** アンケートや意見交換会で近隣の方の意見を伺った。テニスコート施設整備に関わる工事や運営時等における音や砂ぼこりを危惧する声も頂いている。

**問** 旧ひばりが丘中学校跡地以外にテニスコート設置の候補はあるか。

**答** 引き続き公共施設の跡地活用の協議と併せて検討していく。



▲旧ひばりが丘中学校跡地

## ネットいじめ防止e-ネットキャラバンの導入！『市民まつり』の快適性の向上を！

立憲民主党 菅原 みほ（すがわら みほ）



### 道路陥没とインフラ管理

**問** 5月20日発生の市内道路陥没を踏まえ、今後の優先点検や保全計画にどのように反映されるのか問う。

**答** 下水道プランの見直し検討の中で下水道ストックマネジメント事業の取組を検証しながら安心・安全の確保、強化に取り組む。

### 児童・生徒のネットリテラシー教育

**問** ネットいじめの未然防止、ネットリテラシー\*教育の充実に向け、e-ネットキャラバン\*を市内の小中学校で導入することについて見解は。

**答** 各学校への情報提供を行っていくが、校長会とも協議する中で調査研究を進める。

### シルバー人材センターの熱中症対策

**問** 屋外で活動する就業会員に空調つき作業着や冷感タオルの支給支援が必要と考えるが具体的な支援は。

**答** 今年度より空調つき作業着の購入助成を実施する。

### 市民まつりの快適性の向上

**問** 仮設トイレは男女比率が同数の設置であり、女子トイレの混雑緩和、授乳・おむつ替えスペースの確保が必要。また、飲食の出店が多い中で机や椅子を置いた飲食スペースの確保が必要と考えるが見解を問う。

**答** 課題とし実行委員会と共有する。



▲市民まつり（昨年の様子）

## 仕事と育児の両立に心身の余裕を 休息に対するニーズ把握をさらに推進せよ

維新・国民民主 鈴木 ゆうま（すずき ゆうま）



**問** 共働き、フルタイム世帯の増加により、保育ニーズが多様化・深刻化している。市の子育てニーズ調査から、子どもへの愛情に関する項目では高い水準が維持されている一方で、「自分の時間がない」「仕事と育児の両立ができていない」と感じる保護者が増えている。心の余裕が必要であり、子どもへの対応にも影響してくると懸念する。こうした状況を受け、市は今後どのような子育て環境整備を進めていくのか問う。

**答** 計画では、妊娠期から子育て期にわたる総合的な相談、子育てひろばの充実、地域人材の活用などの支援を進めていく。休日保育については、ベビーシッターやファミサポを案内し、経済的負担軽減の観点から、ベビーシッター助成も検討中である。リフレッシュ支援としては、ショート

ステイ事業も取り組んでいく。

**意見** アンケート調査を見る限り、ベビーシッターに対するニーズもそれほど高いとは言えない。なぜ休息を求めている子育て世代のニーズがこれほどまでに少ないのか、本当のニーズは何なのか、詳しく分析をすべきである。



## 一般質問から

議長を除く26人の議員が、市政全般について市長や教育長などに様々な角度から質問しました。

質問者がまとめた内容を、質問順に掲載します。

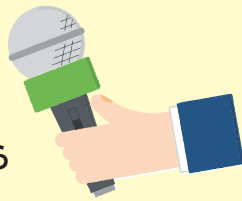
全文は後日、会議録に掲載されます。公開予定日は8面をご覧ください。

動画視聴はこちらから！



〈本会議中継QRコード〉

（次の定例会の中継が公開されると、視聴は終了します）



## ハンディキャブ「けやき号」の運行範囲

無所属 長井 秀和（ながい ひでかず）



**問** ハンディキャブ「けやき号」の運行範囲と利用用途に関して問う。田無庁舎から原則半径30キロメートル以内と規定されており、昭和62年に範囲が決定して38年間続いているが、見直しの対象となっていないか。38年前と比較して、道路交通事情、利用者の動静、車両の改善と考えると、適正な運行範囲は変化するものと想像に難くないが、どうなのか。

**答** ハンディキャブ「けやき号」の運行は、身体等の障害で車椅子を使用しなければ外出が困難な方や重度の視覚障害者の方の移動を支援するために実施していて、日常生活の利便性向上や生活圏拡大を目的とする事業。利用範囲は、利用者本人の通院やリハビリ、また健全な市民生活の維持・向上のための余暇活動などを利用目的に、田無庁舎を中心として、

半径30キロメートルの範囲内で利用いただいている。利用実態は、通院など比較的近距离で利用される方が多いことや、年間を通して利用が重なり、お断りする状態もあることから、30キロメートルを超えて利用したいとお声はあるものの、現状の体制では利用範囲の拡充は難しいものと考えている。



## 高齢者の暮らしを共に考えサポートする！ 次世代を担う子どもたちに平和な社会を！

立憲民主党 森 しんいち（もり しんいち）



### 高齢者の「おひとり様の暮らし方」

**問** ひとり暮らしの高齢者が増えている現状に対する市長の課題認識について問う。

**答** ひとり暮らしの高齢者の方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、公的な支援やサービスだけでなく、より地域ぐるみの見守りや支え合いが必要と考える。

### 自治体・町内会活性化支援

**問** 地域住民同士のつながりの希薄化、役員の高齢化や担い手不足など課題を抱えているが、地域活動の必要性をどのように考えているか。

**答** 地域コミュニティ・地域組織の高齢化や社会環境の変化による役員の成り手不足など課題解決に向けた取組が必要であると考えている。

### 「核兵器禁止条約への署名・批准」に対する西東京市の考え方

**問** 唯一の戦争被爆国である日本は、早期に核兵器禁止条約への署名・批准をすべきと考えるが、非核・平和都市宣言をしている西東京市はどのように考えているか。

**答** 本市では、非核・平和都市宣言に加え、平和首長会議を通じ、締約国会議へのオブザーバー参加や核兵器禁止条約に署名・批准するよう、内閣総理大臣へ要請を行っている。



▲高齢者の見守りをするささえあい協力員、団体の目印ステッカー

\*ネットリテラシー インターネットを安全・適切に利用するために必要な知識やスキル

\*e-ネットキャラバン インターネットでの安心・安全な利用のために、保護者・教職員等向け及び小学生から高校生向けに実施する啓発・ガイダンス

## エアコンのない世帯への助成を本市でも市はいつまで「注視」を続けるのか

無所属 田村 ひろゆき (たむら ひろゆき)



**問** エアコンのない生活保護世帯について最新の数字を伺う。

**答** 令和7年3月末現在の速報値で、70歳以上の世帯が16世帯、それ以外の世帯が19世帯と把握している。

**問** 高齢者の独り暮らしや高齢者のみの世帯のエアコン設置状況は。

**答** 民生委員や地域包括支援センター職員が訪問時に熱中症対策の呼びかけをしているが、エアコンの設置状況は把握していない。

**問** 練馬区など、エアコン購入費用の助成制度を実施している自治体は多数ある。本市でも検討すべき。

**答** 近年、生活に困窮された方からエアコンの設置についての相談を受けた事例はない。熱中症対策について、国や東京都の動向や他自治体の状況を引き続き注視していきたい。

**意見** 2年前とほとんど同じ答弁だ。

### はなバス減便について

**問** はなバス第4北・第4南ルートが乗務員不足を理由に本年5月7日から減便。市ができることは。

**答** 各バス停に運転士募集ページへアクセスできる募集広告を掲示した。運転士そのものの魅力の向上につながる取組として、広報西東京における子ども記者等による特集記事の掲載を検討している。



## 災害時に直接避難できる福祉避難所を！小中学校の特別支援教育の質を高めよう！

生活者ネットワーク かとう 涼子 (かとう りょうこ)



### 福祉避難所への直接避難

**問** 高齢・障がいの方へ個別避難計画をつくる際は、避難先の福祉避難所をあらかじめ指定し、発災と同時に直接避難できる体制を整えてほしい。

**答** 人員体制や災害対策本部との情報共有など、課題の整理が必要だ。

**問** 行政だけでは限界がある。民間事業者と、受入れや体制づくりに向けた意見交換を進められないか。

**答** 地域の事業所や作業所の意見も伺い、安心して避難できる体制を整えてまいりたい。

### 質の高い特別支援教育へ

**問** 特別支援教育を必要とする児童生徒数が増えているが、各校の対応にはばらつきがある。通常級で受けられる合理的配慮や、支援級への転学を勧める際の判断基準、個別の教

育支援計画の作成状況は各校ばらばらに見える。課題ではないか。

**答** 各学校では、校内委員会で支援の方向性を検討し決定している。

**意見** 組織的な対応をしているとのことだが、支援の質も検証すべきだ。市には特別支援教育に特化した計画がない。子ども条例を踏まえ、障がいのある子の意見表明や自己決定を尊重する計画を早急に策定すべきだ。



## 学校施設の防犯対策を強化し、子どもが「安心・安全」に過ごせる教育環境の整備推進を

西東京市議会公明党 田代 伸之 (たしろ のぶゆき)



**問** 令和7年5月、立川市立小学校で発生した事件は、学校の安全対策の重要性を改めて認識させるものとなった。事件後の本市の対応と今後の安全対策の取組について伺う。

**答** 各学校における避難訓練などの安全対策の実施に加え、田無警察署との連携強化を図りながら防犯対策などの取組の充実を行う。

**意見** セーフティプロモーション\*の導入など、子どもたちが安心・安全に生活できる対策強化を求める。

**問** 令和7年5月20日、市道路面下に空洞が発生した。新たな調査手法の導入など、下水道施設の老朽化対策を進めるべき。

**答** 調査対象の拡大や調査サイクルの短縮などを検討。またD Xの活用やウォーターPPP\*の活用などの調査研究を進める。

**問** 障がいのある方の経済的負担を軽減するため、障がい者手帳の取得・更新時などに必要な診断書作成費用の助成制度の創設を求める。

**答** 実施に向けては対象要件や財源など整理すべき点や課題がある。今後は市民ニーズの把握に努め、経済的負担の軽減につながる取組を検討。診断書料の助成について調査研究をしていく。



## トイレや電源など避難所環境の充実を！公式戦のできる芝生のサッカー場整備を！

維新・国民民主 山崎 英昭 (やまざき ひであき)



### 西東京市の教育行政について

**問** 教育長就任直後に議決された予算に反して東小から家庭科室がなくなり、給食の異物混入・事業者撤退、高架水槽問題など教育行政には課題が山積している。教育長はどう受け止め、対応・解決するのか。

**答** 情報共有の重要性を再認識し職員への周知や研修を実施した。

### 災害時のトイレ対策について

**問** 公共施設に、土壌微生物を利用した環境配慮型水洗トイレシステムとラップ式トイレ\*の導入を求める。ソーラー等で電源を確保するなど避難所環境の充実を求める。

**答** 庁内で検討する。

### 芝生のサッカー場について

**問** 芝生のサッカー場設置を求める市民の声を頂いた。10年前には23,000人以上の署名を集めた陳情が趣旨採

択されている。都立東伏見公園内に芝生のサッカー場、野球場、テニスコートの整備を強く求める。

**答** 公式試合可能な競技場整備の要望を直接聞いており、検討を進める。都とは毎年協議を継続している。

**問** MUFG PARKの市民大会や公式戦での優先利用、MUFGカップのような取組を提案する。

**答** 銀行側と協議を継続する。



▲都立東伏見公園

## 消費地である本市が農生産地と連携協定を結び不測の事態に備えることが必要

生活者ネットワーク 後藤 ゆう子 (ごとう ゆうこ)



### 食の地域連携

**問** 大阪府泉大津市は2023年より農生産地の自治体と農業連携協定を結び、平時から米を直接買い付ける仕組みを導入している。その米を学校給食に使用するだけでなく、今夏は希望する市民向けに販売も行うそうだ。市も友好都市などと食の連携を進めてはどうか。

**答** 不測の事態で食料供給システムが滞ってしまった場合に食料を確保していくことは地域ごとに課題があると認識している。泉大津市の取組は参考とし、調査する。

### 学校給食における米価高騰影響

**問** 米価高騰により米飯給食の回数減や副食やデザートなどの質の低下などは起きていないか。

**答** 給食食材納入業者の御協力の下、必要量の米は確保され提供回数もこ

れまでどおりだ。また今年4月に給食の1食単価を改定したことに加え、各学校の栄養士が工夫を重ね、品質を低下させることなく安全・安心な給食提供に努めている。

### 生ごみ回収の事業効果と今後

**答** 2012年度から生ごみ回収事業を実施し、これまで約280トンを経済化した。キエーロ\*は、実証実験中で今後発信を検討している。



## ご高齢の方の「おひとりさま」相談支援を！小学校の「朝の校庭開放」実現を！！

西東京市議会公明党 八矢 好美 (はちや よしみ)



### 高齢者「一人暮らしの方への支援」

**問** 一人暮らしのご高齢の方のうち、頼る親戚がおらず入院の身元保証人に困っている方がいると、本人や病院から聞いている。

地域包括支援センターは、代行業者を紹介しているが、費用が出せる方でないという利用が厳しい。

現在の検討状況は。

**答** 身寄りのない、所得の低い高齢者への支援について、国は病院等の身元保証、死亡後の事務手続き支援を、市が委託している社会福祉協議会事業に位置付けることを検討中。

**意見** 課題分析すること！市民が相談できる体制を整えること！！

### 子ども「朝の校庭開放」

**問** 先日、朝の校庭開放実施中の三鷹市の小学校を視察した。保護者から好評で、先生方は授業の準備に集

中ができています。

都の3分の2補助が始まり、都内8自治体まで増えてきた。

今後の方向性は。

**答** 放課後だけでなく朝の居場所も含め、他自治体の事例等を踏まえ、子どもの居場所の充実に向けて取り組む。

**意見** 市長部局、教育部局が一体に取り組むこと。



V

すべての子どもの保育料無償化実現！  
高齢者の健康寿命を伸ばす方策に注力を！

西東京市議会公明党 藤田 美智子(ふじた みちこ)

**問** 公明党は昨年9月の都議会で、保育料の無償化を第1子まで広げるべきと求めた。小池都知事は「経済的理由で子どもを2人以上育てたいという願いを諦めずに済むよう具体的に検討する。」と答弁。本市における無償化対応について問う。

**答** 保護者の方々が安心して、産み育てることができる環境づくりを推進するため、東京都の制度を活用した第1子の保育料無償化を令和7年9月から実施する。

**問** 保護者の保活\*の負担軽減は進んでいるか。

**答** 保育園の検索や施設見学予約等ができる機能を7月中旬に、保活相談ができる機能を11月に、世帯の保育指数が試算できる機能を令和8年1月に開始する。

**問** 特定保健指導の効果検証、医療

情報やレセプトデータ\*を活用し、健康寿命を延ばす一体的改革に取り組むよう求めてきたが、現状を問う。

**答** 後期高齢者の基礎データ、健康診査や介護に関するデータを作成し、各事業に生かせるよう共有を図っている。関係3課に所属する保健師の知見、専門性を遺憾なく発揮できるよう連携強化に努めたい。



V

デフレ経済からインフレ経済へ！  
公共調達への適正な価格転嫁を進めよ

自由民主党西東京市議団 山田 忠良(やまだ ただよし)

**幹部職員の職務遂行について**

**問** 3月議会では、西東京市史上初の予算の訂正が行われ審査日程に大きな影響が出た。職場の環境改善などを求めた決議への対応は。

**答** 職員研修で事案を共有し、若手職員のワークショップで意見交換を行った。今年度からは市長以下幹部職員の研修を実施するなど、職場環境の改善に努める。

**官公需\*について**

**問** 日本のGDP600兆円のうち、地方自治体など公部門に関わるものは150兆円を占める。適切な価格転嫁、安定的な市からの発注のために行っている取組は。

**答** 国からの通知等を踏まえ、コスト増に対応し、中小企業の受注機会が確保されるよう取り組んでいる。

**児童養護施設支援について**

**問** 虐待などを理由に児童養護施設に入所する子どもは東京都で約3,000人。他自治体では基金やふるさと納税を活用し、退所して自立する子どもに対し生活支援を行っている。西東京市も何かできないか。

**答** 子ども・若者の自立支援を図る観点から、どのような支援が考えられるか調査研究し、支援の充実を国や東京都に要望していきたい。



V

物価高騰対策について、市長の認識を聞く

自由民主党西東京市議団 とみなが ゆうじ

**問** 長引く物価高騰への取組について、そして市長は1人の消費者・生活者として、昨年の米不足や米価格の高騰について、どのように感じているか教えてほしい。

**答** 国では、備蓄米の売り渡しやガソリン価格の定額引き下げ、7月から9月の電気・ガス料金支援により国内消費喚起の強化と国民の暮らしの下支えを目指すなど、様々な対策が進められていると認識している。

本市でも国の定額減税補足給付金による不足額給付について取り組む予定である。

今後、国や東京都の経済対策などの動向を注視しつつ、新たな支援策を検討する際には、市民や事業者の皆様の負担軽減につながる取組について改めて検討したい。

国民の主食であるお米については、生産者の生活、安定した消費など、国としてトータル的な政策が必要だと感じている。

- その他の質問**
- ◆委託業務契約
  - ◆高齢者の見守り
  - ◆小中学校の教育について



V

はなバス利便性や災害対策の充実、  
将来を見据えた教育の充実を！

西東京市議会公明党 大林 光昭(おおばやし みつあき)

**はなバスの運行**

**問** はなバス第4ルートが乗務員不足で減便となった。4月30日、市長に緊急要望書を提出しているが、この間の取組を問う。

**答** 減便の影響が最小限となるよう事業者と運行本数を調整するとともに、運転士募集ページを作成するなど、早期に通常ダイヤに戻るよう対応している。

**災害対策の強化**

**問** 災害時の避難所の効果的・効率的な開設に向け、アクションカードでの実践的訓練や専門的知見によるサポート体制の整備などを求めている。今年度の取組を問う。

**答** アクションカードを用いた訓練や近隣の避難所運営協議会との合同訓練に取り組んでいる。今年度、訓練内容の評価を導入し、専門的知見

によるサポートも検討している。

**学校教育の充実**

**問** 国際化やデジタル化などで、子どもの英語力格差が将来の年収格差につながると指摘され、近隣市ではオンラインでのネイティブ講師による英語授業を導入している。参考にして、教育を充実すべき。

**答** 令和8年度に向けて、校長会と協議しながら調査検討していく。



▲はなバス

V

障がいのある方が「地域」で「自分らしく」  
安心して暮らせるまちづくりを

自由民主党西東京市議団 佐藤 大介(さとう だいすけ)

**障がい者スポーツについて**

**問** 軽度知的障がいのある方が地域で継続的にスポーツ活動を行うための環境はいまだ十分ではない。場所、指導者、見守りのボランティアの確保について、市の現状、取組について伺う。

**答** ENJOYニュースポーツ事業\*や、ポッチャ大会の開催、また、ココスポ東伏見ではパラスポーツ指導員等の派遣事業を活用し、障がい者スポーツ教室を開催している。

**意見** 場所や指導者確保のほか、送迎の問題、周囲の理解など壁は多い。安心してスポーツを行う環境を整えることは生活の向上にもつながる。地域の団体や大学生など、関係機関との連携を強化していただきたい。

**学校防犯について**

**問** 校門の施錠やカメラの設置、不審者対応の訓練、入校時の手続など、今後市として具体的な対策を強化する考えはあるか。

**答** 来校者への挨拶等の声かけを徹底するよう指導・助言している。門の施錠については児童生徒の出入りがあるため常時施錠は難しい。

**意見** 教員が防犯を兼務するのではなく、各学校に警備員(防犯の専門家等)配置も検討してほしい。



▲ENJOYニュースポーツ

V

小中学校におけるタブレット使用ルールを  
児童生徒が自主的に考えることはとても大事

自由民主党西東京市議団 中川 清志(なかがわ きよし)

**問** タブレットのルールについて伺う。

**答** 中学校生徒会を中心に「タブレットルール3きょうだい」を作成し各校で実践。昨年度は各校の実態に応じたルールにするため、各校で児童生徒が主体となり自らの体験を基に意見を出し、話し合い、スローガンを作成した。タブレットを活用するに当たり、うまくいかなかった体験を持つ児童生徒も、スローガン作成を通じ、自らの体験を踏まえ目標に向かうことの大切さに気づくことを期待している。ルールは、皆が一律に取り組むよう指導するだけでなく、個に応じて適切な指導や配慮を講じることも重要であると認識している。全ての児童生徒が大人になったときに、自ら試行錯誤した体験等を基に自立した生活を送れるよう、これからの社会に生きる力を育てる

という視点から、本取組を学校、家庭、地域で支えていくことが大切。各校のスローガンは、広報紙「西東京の教育」において掲載し、自校だけでなく他の学校でも児童生徒が主体となって取組を進めていることを広く周知し、家庭や地域全体で児童生徒の主体的な取組を支える契機にしたい。



\*保活(ほかつ) 子どもを保育園に入れるために保護者が行う活動 \*レセプトデータ(診療報酬明細書) 医療機関が保険者に発行する診療報酬明細  
\*ENJOYニュースポーツ事業 障害のある方のスポーツ機会を提供するため、スポーツ推進委員が実施する事業  
\*官公需 国や地方公共団体などが物品の購入、サービスの提供、工事の発注を行うこと

**笑顔あふれる西東京市をつくりたい！  
誰もが輝くことができる西東京市へ**

自由民主党西東京市議団 酒井 ごう一郎(さかい ごういちろう)

**学童クラブの過密化について**

**問** 空き教室を利用したタイムシェアを開始し、入退室管理システム導入で児童数を把握しているが現状は。

**答** タイムシェアは過密化対策に有効だ。

**意見** 安定して利用できる学校は学童クラブ化も可能。検討してほしい。

**子どもの意見表明について**

**問** 子どもや若者の声を聞くことはまちの活性化にもつながり大変重要だ。今年度の取組は。

**答** 子どもたちからの意見を施策に生かしていく。

**意見** 庁内全体で取り組んでほしい。

**学校の制服について**

**問** 入学にあたり保護者の負担が増加している。市内全校で統一することにより制服の活用につながる。教育長の見解は。

**答** 学校ごとの制服は帰属意識や愛校心につながる。

**意見** 全てを共通化ではなく、上着のブレザーだけでも男女共通にすべき。各学校の特色は、ネクタイ・リボンを学校別にすればよい。検討を。

**その他の質問**

◆産業振興、農業振興、多胎児支援

◆児童発達支援センター、ディスレクシア\*支援について

**市内の下水道管、雨水管の管理状況について  
田無第三中、保谷第一小の建て替えについて**

自由民主党西東京市議団 坂井 かずひこ(さかい かずひこ)



**問** 今回谷戸町3丁目の道路下で空洞が発生した。下水道管の老朽化対策については全国的な課題であり、現在、国においても下水道の具体的な維持管理策について取りまとめを進めると聞いている。今後スピード感を持って老朽化対策を進めていくために、これまで以上に経費がかかることが予測できるが、下水道事業会計を安定的に経営していくために今後どう対処していくのか伺う。

**答** 下水道事業会計の経営状況は令和5年度決算において経費回収率が105.1%となっており健全な経営が行えている状況にある。各地で発生している下水道管の破損に起因する事故やこのたびの市道路面下における空洞が生じた事案が発生しており、さらなる安全性、迅速性、効率性を高めるための方策が課題であると認

識している。

**問** 田無第三中学校、保谷第一小学校の建て替えについて伺う。

**答** 田無第三中学校の建て替えは建替協議会において複合化等の方向性も踏まえフロアごとの施設規模が一定程度見えてきた。保谷第一小学校の建て替えに向けて建替協議会を設置し令和7年度には基本構想・基本計画の策定を予定している。



▲田無第三中学校

**市の駐輪場2時間無料制度の導入を!!  
市は税金で購入した債券は公表すべき!!**

自由民主党西東京市議団 稲垣 裕二(いながき ゆうじ)

**市の駐輪場2時間無料制導入を**

**問** 管理委託している財団から市への収入額は、最低保証1,145万円から今年度3,200万円へと大幅増加を見込んでいる。収入増を考慮し、2時間無料制の導入を検討すべき。

**答** 老朽化の設備更新と併せ、無料時間の設定については、どのように対応できるか検討する。

**意見** 財団の事業として機械化、キャッシュレス化を実施し早期実現を。

**5歳児健診について**

**問** こども家庭庁は2028年度までに100%実施するとしている。実施後のフォローアップ体制、都や医師会との連携はどのようにしていくのか。

**答** 健やかな心身発達の確認や適切な支援につながる機会と認識している。都に対して人的支援、財政的な支援を求めていき、実現に向け取り

組んでいく。

**意見** 遅れると体制整備が追いつかなくなる。早期に取り組むべき。

**債券運用について**

**問** 自治体によっては売却損を出している。購入債券や購入原資の基金についての考え方は。

**答** 国債、政保債、地方債を対象として安全性、流動性に配慮し、対象基金については今後検討する。

**田無駅北口無差別傷害事件の対応の遅れ  
事件を知らないまま児童生徒が学校に登校**

無所属 納田 さおり(のうだ さおり)

**田無駅北口無差別傷害事件**

**問** 1月23日21時45分頃田無駅北口で三脚状の凶器による無差別傷害事件が発生、犯人が移動した方向に多数の市民が帰宅しており注意喚起の緊急情報発信を求めたが、実施は真夜中の3時25分、危機管理課から教育部長への事件情報の入電は朝の6時半、学校に伝えたのは7時40分、柳沢小保護者に一斉メール配信したのは10時29分。犯人が検挙されていない状況で子どもも保護者も事件情報を知らないまま登校していた。犯人はナイフを振り回した訳ではないから大丈夫だという認識だったのか。

**答** 田無警察によると緊急情報発信する必要はないとのことだった。翌朝まで犯人確保の一報がなく職員が通学区域の見守りを行った。

**意見** 大事件でなかったのは結果論。

**市報の風水害防災意識ミスリード**

**問** 風水害時は在宅避難とあるが高齢者が2階へ垂直避難できず犠牲になったり、1階で布団敷きで寝ていて溺死する可能性があるという記載がない。災害時の生命に直結する防災記事として配慮が必要。

**答** 雨・風が強まったらむやみに外出しないことを周知したかった。

**保谷庁舎敷地活用事業について  
書かないワンストップ窓口について**

自由民主党西東京市議団 保谷 なおみ(ほうや なおみ)



**問** 保谷庁舎敷地活用事業については、事業者の募集を開始したところだ。概要を伺う。

**答** 本敷地活用は、提案内容を重視した事業者選定をすることでコンセプトの実現につなげたいとの考えから、企画提案方式での事業者選定を実施する予定だ。事前調査から、参加する事業者の立場からは一定の課題があると認識している。幅広く事業者からの提案を受けられるよう、最低貸付面積を1,000㎡とした。しかし、広い面積を貸し付けることによる市のメリットもあるので、貸付面積が多いと評価が高くなるようにした。

**問** 書かないワンストップ窓口実現に向けた進捗状況を伺う。

**答** 国のアドバイザー派遣事業の決定をいただいた。今後、窓口業務を

抜本的に見直す。

**意見** 先進市である北見市では、様々な課が所管する130種類ほどの手続をワンストップ窓口で受け付けているということだ。受付業務の一本化を図り、大幅な業務効率化につながっている。

**その他の質問**

◆下保谷四丁目特別緑地保全地区について



▲保谷庁舎敷地

**新型コロナ感染対策の現状、博物館・  
ドッグラン建設、駅前喫煙所建設について**

自由民主党西東京市議団 小林 たつや(こばやし たつや)



**問** 新型コロナ感染症の現状、その他現在流行中の感染症の対応は。

**答** 最近の感染状況としては、定点医療機関当たりの人数が1人を下回る状況が続いている。その他感染症に対しては医師会、保健所と丁寧に情報提供する。

**意見** 感染症という一つの災害が加わったという意見もある。6月初旬には海外で、また新型コロナウイルス感染症が流行し始めたようだ。十分に気をつけて、医師会、保健所等の医療機関とともに対応にあたってほしい。

**問** 市内に建設する博物館についての考えを伺う。

**答** 地域博物館の設置に向け、市民協働を基本として取組を進める。

**意見** この地域こそその特色ある博物館建設を目指してほしい。

**問** 市内各駅における完全分煙のための喫煙所の設置について伺う。

**答** 総務省通知により、屋外分煙喫煙施設等の設置が努力義務化され、地方たばこ税等を使い必要な予算措置を講ずるよう求められている。

**意見** 地方たばこ税等を使い、早急に駅前に喫煙所を設置し、ポイ捨てや環境にどのような影響が出るかの検証も含め、分煙を進めてほしい。



田無第三中学校の建て替え・複合化  
市民との合意形成の過程に疑義が生じる

日本共産党西東京市議団 中村 すぐる (なかむら すぐる)

問 田無第三中学校の建て替え・複合化の検討スケジュールについて、7月末までに複合化する公共施設を決定すると示された資料があるが、そのような話は、これまで、建替協議会でも、市民説明会・意見交換会でも聞いていない。7月末までに建て替え位置の決定をしたいという話は聞いているが、どの公共施設を複合化するかで7月末に決定するのは、市民的な合意を形成する上での丁寧さに欠ける。なぜ7月末までに建て替え位置と複合化する公共施設を同時に決定するのか。

答 複合化の内容が施設配置や平面計画に与える影響が大きいことから、建て替え位置と同時に複合化する公共施設の決定を想定している。

意見 結論が逆ではないか。複合化の内容の影響が大きいから、建て替

え位置を決定した上で、改めて複合化の内容の検討が必要ではないのか。これまで開催されてきた市民説明会・意見交換会における説明や質疑応答等における対応のニュアンスからも、相当なギャップがある。建て替え位置が決まってからでないと、具体的な公共施設の複合化について、市民も交えての本格的な議論・検討はできないと改めて指摘する。



▲田無第三中学校

保谷庁舎は市の公共財産。無料の遊び場を求める子どもの意見を尊重するのは市の責務だ

日本共産党西東京市議団 大竹 あつ子 (おおたけ あつこ)

問 保谷庁舎敷地活用について、公募型プロポーザルの募集要項が公表され屋内の子どもの居場所や市民のにぎわいの場が必須項目となったが市は住吉小の児童 62 人にしか意見を聞いていない。私は文理台公園や市民広場で遊ぶ子どもや親子連れに「どのような居場所が欲しいか、施設は無料が良いか、有料でも良いか」を子ども 329 人、大人 75 人の計 404 人に聞いた。子どもの 94.8%、大人の 89%が「無料が良い」と回答。特に子どもたちからは「絶対に無料にしてほしい」との声を多く聞いた。視察した明石市では市が遊具を購入し、国立市でも無料の遊び場を整備している。カフェなどは民間が運営しても、子どもの遊び場は市が無料で整備すべき。また、無料か低額の事業者を選定基準にする必要があるが、

見解は。

答 市が行うことは想定していない。利用料は審査対象にしていない。

問 子どもたちからアスレチック、トランポリン、ボルダリングなどが欲しいと多くの要望を聞いた。子どもの意見を聞き、意見を取り入れるよう事業者へ働きかけを行うのか。

答 ソフト面については可能な範囲で反映することを検討する。



▲保谷庁舎敷地

議長公務

議長の役割とは

議長は、議会での会議の進行や議事整理、議会の秩序維持など、議会活動の中心となって、公正かつ効率的な議事運営に尽力しています。

議長は議会を代表する立場として、多岐にわたる公務にも日々励んでいます。

市内で開催される様々な大会やイベント、記念式典などに出席し、ご挨拶を通じて市民の皆様との交流を深めることはもちろん、時にはスポーツイベントで始球式を務めるなど、積極的に地域活動に参加しています。

これらの議会での役割と公務を通じて、西東京市の魅力発信や、より良いまちづくりに貢献しています。



▲防犯協会少年野球大会  
佐藤議長始球式投球の様子

国都に本気でケア労働者の処遇改善を求めよ  
健康保険の資格確認書は一律交付を

日本共産党西東京市議団 やまさ 明美 (やまさ あけみ)

問 国のこども誰でも通園制度（東京都では多様な他者との関わりの機会創出事業）の課題を伺う。

答 人材確保が課題であると認識。

意見 人材不足のままで制度拡充は不可能。低賃金と過酷労働でケア労働現場は既に限界。基礎自治体として本気で国都に配置基準、公定価格、報酬単価の見直しを求めよ。

問 家庭で廃棄すると無料のおむつが保育園で廃棄すると有料になるのはおかしい。園におむつ処分費用を補助する自治体があるが見解を伺う。

答 都の市長会を通じて国へ財政措置を要望していく。

意見 国を待たずに補助を始めよ。

問 マイナ保険証保持者が資格確認書を申請する場合、理由によっては申請を拒否されるのか。

答 カード紛失、介護上の理由等の

場合に発行する。

意見 理由により申請を断るのはトラブルの元。医療機関や市窓口の混乱を防ぐため、マイナ保険証の有無にかかわらず資格確認書を一律交付するのが効率的である。

問 市内スポーツ施設の課題は。

答 公式戦が可能な競技場の要望有。

意見 都立東伏見公園内に都立のスポーツ施設の設置を要望する。



議会 NEWS 政務活動費の公表

政務活動費は、毎年度、その支出内容について収支報告書に領収等を添えて議長に提出します。令和6年度に各会派へ交付した政務活動費の収支概要は、市議会ホームページにて公開しています。



市議会ホームページ  
「政務活動費の収支概要」

令和6年度政務活動費（令和6年4月から令和7年3月分まで）

| 会派名（人数）           | 交付額（収入額） | 支出額         | 返還額※1      |
|-------------------|----------|-------------|------------|
| 自由民主党西東京市議団（9人）※2 | 194万円    | 184万 878円   | 9万 9,122円  |
| 西東京市議会公明党（5人）     | 120万円    | 102万 8,820円 | 17万 1,180円 |
| 日本共産党西東京市議団（3人）   | 72万円     | 109万 9,472円 | 0円         |
| 立憲民主党（3人）※3       | 84万円     | 64万 3,684円  | 19万 6,316円 |
| 生活者ネットワーク（2人）     | 48万円     | 44万 6,135円  | 3万 3,865円  |
| 維新・国民民主（2人）       | 48万円     | 57万 7,128円  | 0円         |
| 市民派無所属西東京（1人）※4   | 24万円     | 25万 1,503円  | 0円         |
| 市民と市政をつなぐ会（1人）※4  | 24万円     | 26万 9,440円  | 0円         |
| 立憲フォーラム（1人）※4 ※5  | 4万円      | 3万 6,380円   | 3,620円     |
| 市民のちから（1人）※4 ※6   | 8万円      | 3万 3,295円   | 4万 6,705円  |

- ※1 返還額 各会派の支出額が交付額を下回ったため、市に返還された金額のことで  
※2 自由民主党西東京市議団は、令和6年4月～令和7年2月は8人、令和7年3月は9人  
※3 立憲民主党は、令和6年4月～10月は4人、令和6年11月～令和7年1月は3人、令和7年2月は2人、令和7年3月は3人  
※4 市民派無所属西東京（納田 さおり）、市民と市政をつなぐ会（田村 ひろゆき）、立憲フォーラム（下田 純一）、市民のちから（佐藤 大介）  
※5 立憲フォーラムは、令和7年2月～3月の交付  
※6 市民のちからは、令和6年11月～令和7年2月の交付

議会 INFO

インターネットで議会中継を行っています

1 西東京市議会の様子が気になる

でも、傍聴に行くのは大変...

まずは「西東京市議会」で検索！

2 西東京市議会トップページ

議会インターネット中継

本会議中継

常任委員会中継

3 議会インターネット中継

●本会議中継

ページ上部にある「議会インターネット中継を見る（外部リンク）」から視聴できます。

●常任委員会中継

ページ下部にあるYouTubeチャンネルのリンク（外部リンク\*）から視聴できます。

中継も録画も

いつでもどこでも視聴できる！

まだインターネット中継していない委員会（予算・決算特別委員会）については、他自治体の取組などを調査・研究し、審査方法についても試行実施しながら協議を行い、できる限り早期に実施できるよう取り組んでいます。

\*外部リンク 市のホームページ外の Web サイトへのリンク。移動先のサイトは、市のサイトとは異なるため、そのサイトのルールやプライバシーポリシーが適用されますのでご注意ください。



## 常任委員会の審査から

3つの分野に分かれて、議案や請願・陳情等を詳細に審査しています。質疑の一部を紹介します。  
全文は後日、会議録に掲載されます。公開予定は8面をご覧ください。



動画視聴はこちらから！

〈委員会中継QRコード〉  
(会議録が作成されると視聴は終了します)

## 企画総務委員会

## 工事請負契約の締結について

## 庁舎の非常用自家発電機を改修します

説明

大規模停電時でも庁舎機能が維持できるように、外部からの燃料供給無しで72時間以上稼働できる非常用自家発電機に改修する。

主な質疑

問 現状での稼働時間は。また72時間というのはどういう条件での稼働時間か。

答 現状、田無庁舎は10時間、保谷東分庁舎は38時間。72時間稼働の条件は、消防設備、防災行政無線、揚水排水ポンプ、電話機、照明の3割、業務用端末の3割等を動かすこととなっている。

問 稼働時の騒音や燃料タンクからの流出の可能性は。

答 超低音仕様を選定している。タンクは鋼製の内殻と強化プラスチック製の外殻の二重構造になっているので漏えいのおそれはない。万が一漏えいしても即座に検知する仕組みになっており、早急な対応が可能である。

問 具体的な工事スケジュールは。

答 工事は、田無庁舎は令和8年7月から令和9年1月まで、保谷東分庁舎は令和8年8月から11月までを予定。

結果

賛成全員で可決

## 文教厚生委員会

## 所管事務の調査\*

## 知的障害特別支援学級の新設へ

説明

令和7年1月に策定された西東京市特別支援学級配置計画に基づき、令和8年4月に本町小学校、住吉小学校、けやき小学校、柳沢中学校に知的障害特別支援学級が新設される。

主な質疑

問 開設に向けた取組は。

答 意向調査(第1回は5月～6月、第2回は9月)、施設見学会、既設校と新設校の児童生徒の交流、改修工事(夏季休業期間以降順次)を予定している。

問 意向調査の対象者は。

答 お住まいの地域が通学区域の見直しの範囲に含まれる方を対象としている。集計結果は、学校や保護者の皆様に情報共有する。

問 指定校変更は可能か。

答 指定校変更承認基準に基づき承認される。兄弟が同じ学校に通学を希望する場合や、身体障害・病弱などの理由、市内転居、いじめなど教育的配慮が必要な場合を想定している。

## 建設環境委員会

## 新町4丁目住宅地の生活道路・通学路の交通安全対策の陳情

執行部より意見

新町交差点で、白線再標示と赤色舗装が完了。交通規制は引き続き田無警察署と連携し、安全を注視する。

主な質疑

問 物理的な対策はあるか。

答 交差点内はカラー舗装をした。段差の設置は、振動、騒音の原因になることなどから、今回は検討しなかった。

結果

「交通安全対策については、全市的課題として対策を進められたい。」との意見を付し、趣旨採択

## 「一人でも泣いている者がいないように」西東京市のバス交通網の整備について検討を求める陳情

執行部より意見

はなバスは運転士不足により減便となるが、60分間隔を確保し、利用影響を最小限に抑える。

主な質疑

問 事業者との調整頻度は。

答 事業者からの申し入れ後、ほぼ毎日調整を行い、実施時期の調整及び公共交通会議へ諮ることを要望した。

結果

「はなバスについては、事業者と協力しながら、運転手の人員確保に努力されたい。」との意見を付し、趣旨採択



## 予算特別委員会の審査から

質疑の一部を紹介します。詳細は後日、会議録に掲載されます。公開予定は8面をご覧ください。

## 令和7年度補正予算

## ★一般会計(第2号)

## 主な補正内容 第2号

・第1子の保育料無償化  
・学校給食調理業務の再開への対応  
増額 1億1,135万1,000円

## 主な質疑 第1子の保育料無償化

問 いつから、どのように実施するのか。

答 令和7年9月1日より、認可・認可外を問わず、全ての保育施設で第1子の保育料を全額無償化する。申請手続は保護者に負担がかからないような形を検討しており、申請が遅れても9月1日まで遡って適用する。周知は7月頃から市ホームページや保育園を通じて行う。

問 無償化の対象外となる費用はあるのか。

答 認可外保育施設の入園料は無償化の対象外。また、0歳から2歳までの給食費は保育料無償化に伴い実質無償となるが、3歳から5歳までの給食費は引き続き保護者負担となる。

## 主な質疑 学校給食調理業務の再開

問 受託に当たっての委託業者からの要望は。

答 作業効率や衛生管理の向上に資する設備への取替え、設備の容量アップ、調理の動線を配慮した設備配置などの要望があった。また、調理室の狭さや設備の種類、配置などから効率性に懸念があり、調理補助をする方の手元に余裕を見る必要性があるとの話があった。これらに対しては、運用開始後に協議していく方針。

問 前委託業者の調理員は新しい業者に引き継がれるのか。

答 調理員の採用については、委託業者が判断することになるが、御案内はしている。

結果 賛成全員で可決

## ★一般会計(第4号)

## 主な補正内容 第4号

・公共交通ネットワーク推進事業における新たな財源の計上  
減額 26万8,000円

## 主な質疑 公共交通空白地域の解消に向けて

問 今回、国の補助の対象になったが、都と国の補助率、市の負担額は。

答 国の補助率は、全体の事業費に対し500万円までが定額、それを超えた部分は3分の2。都は、全体の事業費から国の補助額を引いた残額に対しての2分の1。市の負担額は、乗車実績にもよるが、約500万円以下の見込み。

問 地域の実情に合わせた運行ルートの見直しや他地域への展開はあるのか。

答 区域内であればルートの見直しが可能。今回の実証運行の結果を基に、他の交通空白地域等についても議論していく。

結果 賛成全員で可決

## ★一般会計(第3号)

主な補正内容 第3号 ・定額減税補足給付金給付事業費 増額 4億1,600万5,000円

## 主な質疑

問 対象者への周知方法は。

答 対象者にはプッシュ型にて、市から直接お知らせする。また、市ホームページ、市報等で確認の推奨を行う。

結果 賛成全員で可決

令和7年 第2回定例会

議案と結果

○:賛成 ×:反対 退:退席

| 賛否が分かれた<br>議案の結果                              | 会派名／名前          |            |             |           |          |           |          |          |          |                     |           |          |          |                 |           |           |           |          |               |           |             |          |           |           |            | 結<br>果 |          |          |
|-----------------------------------------------|-----------------|------------|-------------|-----------|----------|-----------|----------|----------|----------|---------------------|-----------|----------|----------|-----------------|-----------|-----------|-----------|----------|---------------|-----------|-------------|----------|-----------|-----------|------------|--------|----------|----------|
|                                               | 自由民主党<br>西東京市議団 |            |             |           |          |           |          |          |          | ※1<br>公明党<br>西東京市議会 |           |          |          | 日本共産党<br>西東京市議団 |           |           | 立憲民主党     |          | 生活者<br>ネットワーク |           | 維新・<br>国民民主 |          | 無所属       | 無所属       | 無所属        |        | 無所属      |          |
|                                               | 坂井<br>かずひこ      | 酒井<br>ごう一郎 | とみなが<br>ゆうじ | 小林<br>たつや | 稲垣<br>裕二 | 保谷<br>なおみ | 中川<br>清志 | 山田<br>忠良 | 佐藤<br>大介 | 大林<br>光昭            | 藤田<br>美智子 | 田代<br>伸之 | 八矢<br>好美 | 中村<br>すぐる       | 大竹<br>あつ子 | やまき<br>明美 | 森<br>しんいち | 菅原<br>みほ | 千間<br>いずみ     | 後藤<br>ゆう子 | かとう<br>涼子   | 山崎<br>英昭 | 鈴木<br>ゆうま | 納田<br>さおり | 田村<br>ひろゆき |        | 長井<br>秀和 | 下田<br>純一 |
| 議員提出議案第2号<br>核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書             | ×               | ×          | ×           | ×         | ×        | ×         | ×        | ×        | ×        | ×                   | ×         | ×        | ×        | ○               | ○         | ○         | ○         | ○        | ○             | ○         | ○           | 退        | ○         | ○         | ○          | ○      | ○        | 否決<br>※2 |
| 議員提出議案第3号<br>核兵器禁止条約の署名・批准に向けた環境整備を<br>求める意見書 | ○               | ○          | ○           | ○         | ○        | ○         | ○        | ○        | ○        | ○                   | ○         | ○        | ○        | ×               | ×         | ×         | ×         | ×        | ×             | ×         | ×           | ○        | ○         | ○         | ×          | ×      | ○        | 可決       |

※1 議長 佐藤 公男は採決に加わりません。  
※2 可否同数により、議長の裁決となりました。

全会一致の議案等

| 件 名                           | 結 果 |
|-------------------------------|-----|
| 令和7年度 補正予算                    |     |
| 一般会計（第2号）                     | 可決  |
| 一般会計（第3号）                     |     |
| 一般会計（第4号）                     |     |
| 条例改正                          |     |
| 委員会提出議案第3号 市議会委員会条例の一部を改正する条例 | 可決  |
| その他                           |     |
| 市税条例の一部を改正する条例の専決処分について       | 承認  |
| 都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分について    |     |
| 財産の取得について                     | 可決  |
| 田無庁舎敷地侵入事件に関する和解について          |     |
| 工事請負契約の締結について                 | 同意  |
| 市道路線の認定について（2件）               | 可決  |
| 副市長の選任につき同意を求めることについて         | 同意  |
| 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて     |     |

陳情の結果

( )は付託委員会

趣旨採択※

○新町4丁目住宅地の生活道路・通学路の交通安全対策の陳情(建設環境)  
○「一人でも泣いている者がいないように」西東京市のバス交通網の整備について検討を求める陳情 (建設環境)

不採択

○西武柳沢駅南口ロータリーに花を植樹する陳情 (建設環境)  
○学習者の声を教育政策に反映させることを求める陳情 (文教厚生)

※趣旨採択 陳情事項の趣旨は賛成だが、その一部の実現が困難と思われる場合に行う意思決定

定例会のお知らせ

- 第3回定例会は9月1日(月)から開催予定
- 請願・陳情の提出  
随時受け付けしていますが、第3回定例会中に審査を行うためには、次の日程までに提出をお願いします。  
▶請願 8月28日(木)まで  
▶陳情 8月22日(金)まで  
※変更がある場合は、ホームページでお知らせします。

【会議録の公開予定】

| 会議名                | 冊 子                           |      | ホームページ |
|--------------------|-------------------------------|------|--------|
| ・本会議               | ・市内図書館<br>・情報公開コーナー<br>・議会図書室 | 8月中旬 | 8月下旬   |
| ・常任委員会<br>・議会運営委員会 | ・情報公開コーナー<br>・議会図書室           | 9月中旬 | 9月下旬   |
| ・予算特別委員会           |                               |      |        |

議員の寄附行為は禁止されています

議員は、選挙区内の方にお金や物を贈ったり、時候のあいさつ状(答礼のための自筆によるものは除く)を出すことは禁止されています。  
実費が伴う行事や会費が必要な催しを案内する際には、会費を明示してください。  
市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。



編集／広報委員会 発行／西東京市議会 〒188-8666 西東京市南町5-6-13

■お問合せ

議会だよりについて 議会事務局庶務調査係 ☎042-460-9860  
傍聴等について 議会事務局議事係 ☎042-460-9861

■市議会ホームページ

https://www.city.nishitokyo.lg.jp/sigikai/index.html  
✉ gikai@city.nishitokyo.lg.jp



リサイクル適性  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



「声の市議会だより」(デジター版・CD版)をお届けしています

お知り合いの方でご希望の方がいらっしゃいましたら、  
谷戸図書館 (☎042-421-4545) へお問合せください。